



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日
東

上場会社名 蛇の目ミシン工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞壁 八郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大島 毅之 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	10,517	9.6	693	317.2	650	—	361	—
26年3月期第1四半期	9,600	2.8	166	△64.9	△389	—	△581	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 332百万円(-%) 26年3月期第1四半期 △309百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.87	—
26年3月期第1四半期	△3.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	51,549	18,423	34.5
26年3月期	51,409	18,117	34.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 17,796百万円 26年3月期 17,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	△0.7	1,200	△5.4	1,000	58.8	600	131.3	3.10
通期	46,000	2.9	3,000	3.3	2,700	14.7	1,800	23.2	9.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	195,214,448株	26年3月期	195,214,448株
27年3月期1Q	1,893,683株	26年3月期	1,893,683株
27年3月期1Q	193,320,765株	26年3月期1Q	193,320,779株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国など先進国を中心に回復基調が認められるものの、一部新興国の成長鈍化やウクライナ・中東情勢などの地政学的リスク要因等から、その動きは緩慢なものとなっております。

わが国経済においては、懸念された消費税引き上げに伴う景況感の悪化は、当初の想定以下に止まり、経済対策や金融政策による内需の下支えにより、デフレ脱却と経済再生に向けて、回復基調が続くものと期待されております。

こうした中、当社グループは、中期経営計画2年目として、前年度に実施した施策の成果を最大限に引き出すべく、収益率向上に向けた成長戦略の展開を図り、一方で原価低減・販売及び管理コストの削減に取り組みました。その結果、業績は堅調に推移し、当第1四半期の総売上高は10,517百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益は693百万円（前年同四半期比317.2%増）、経常利益は650百万円（前年同四半期は389百万円の経常損失）、四半期純利益は361百万円（前年同四半期は581百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

家庭用機器事業におきましては、国内外市場においてシェア拡大、高付加価値製品の拡販等に注力致しました。その結果、当第1四半期の家庭用ミシンの売上台数は約46万台（前年同四半期比約4千台減）とほぼ前年同期並となり、売上高は8,180百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業利益は478百万円（前年同四半期比537.3%増）を計上いたしました。

<産業機器事業>

産業機器事業におきましては、国内ならびに中国・東南アジアの新興国市場に重点をおき、前期に台湾に設立した販売会社も有効活用し、積極的な販売活動を展開致しました。特に卓上ロボットについては、携帯電話等の情報端末機器関連企業の大口受注を取り込めたことにより、前年同期比で大幅な台数伸張が図れました。エレクトロプレスについても、自動車部品などの製造関連企業向けを中心に好調を維持し、売上高は1,656百万円（前年同四半期比54.9%増）、営業利益は226百万円（前年同四半期比190.6%増）となりました。

<その他事業>

ITソフト開発を含むその他事業の売上高は、679百万円（前年同四半期比5.0%増）となり、営業損失は14百万円（前年同四半期は8百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は51,549百万円（前連結会計年度末比139百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、商品及び製品の増加等により22,186百万円（前連結会計年度末比277百万円増）となりました。これは、前期末における消費税率引き上げ前の駆け込み需要による国内販売向け棚卸資産の一時的減少が、当第1四半期末では通常水準に戻ったことによるものです。固定資産は減価償却による減少等により29,362百万円（前連結会計年度末比137百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が支払手形及び買掛金の増加、短期借入金の減少等により18,642百万円（前連結会計年度末比22百万円減）となり、固定負債は長期借入金等の減少により14,482百万円（前連結会計年度末比144百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により18,423百万円（前連結会計年度末比306百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から192百万円減少し、6,109百万円（前年同期比1,647百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益649百万円、退職給付に係る負債の増加123百万円、たな卸資産の増加564百万円、仕入債務の増加295百万円などによる資金の増減があり、604百万円の資金の増加（前年同期は46百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械・金型等の有形固定資産取得による支出180百万円などにより、186百万円の資金の減少（前年同期は79百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少273百万円、長期借入金の返済による支出213百万円などにより、522百万円の資金の減少（前年同期は383百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用しております。

なお、これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,076	6,863
受取手形及び売掛金	6,621	6,552
商品及び製品	4,451	4,708
仕掛品	479	553
原材料及び貯蔵品	2,318	2,469
その他	1,103	1,179
貸倒引当金	△141	△139
流動資産合計	21,909	22,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,939	5,889
土地	15,049	15,046
その他(純額)	2,912	2,919
有形固定資産合計	23,900	23,855
無形固定資産		
のれん	361	325
その他	1,637	1,669
無形固定資産合計	1,999	1,994
投資その他の資産	3,600	3,512
固定資産合計	29,500	29,362
資産合計	51,409	51,549

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,408	3,697
短期借入金	12,007	11,719
未払法人税等	444	200
賞与引当金	449	203
事業再編引当金	88	85
その他	2,266	2,736
流動負債合計	18,665	18,642
固定負債		
長期借入金	4,500	4,290
再評価に係る繰延税金負債	4,158	4,158
退職給付に係る負債	5,215	5,278
その他	752	754
固定負債合計	14,627	14,482
負債合計	33,292	33,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	87	449
自己株式	△324	△324
株主資本合計	11,958	12,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226	206
繰延ヘッジ損益	△3	△3
土地再評価差額金	6,099	6,099
為替換算調整勘定	△331	△401
退職給付に係る調整累計額	△483	△425
その他の包括利益累計額合計	5,506	5,475
少数株主持分	652	627
純資産合計	18,117	18,423
負債純資産合計	51,409	51,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	9,600	10,517
売上原価	5,911	6,310
売上総利益	3,689	4,207
販売費及び一般管理費	3,523	3,514
営業利益	166	693
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	19	28
その他	24	49
営業外収益合計	49	84
営業外費用		
支払利息	88	62
為替差損	48	24
事業再編損	450	—
その他	17	39
営業外費用合計	605	126
経常利益又は経常損失(△)	△389	650
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	4	2
特別損失		
固定資産除売却損	6	3
特別損失合計	6	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△391	649
法人税、住民税及び事業税	131	184
法人税等調整額	53	91
法人税等合計	185	275
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△576	373
少数株主利益	4	11
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△581	361

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△576	373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	△19
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	183	△80
退職給付に係る調整額	—	58
その他の包括利益合計	266	△40
四半期包括利益	△309	332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△310	331
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失(△)	△391	649
減価償却費	267	278
のれん償却額	36	36
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△62	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	123
受取利息及び受取配当金	△24	△35
支払利息	88	62
売上債権の増減額(△は増加)	△174	57
たな卸資産の増減額(△は増加)	△389	△564
仕入債務の増減額(△は減少)	474	295
その他	481	142
小計	306	1,046
利息及び配当金の受取額	27	38
利息の支払額	△43	△43
法人税等の支払額	△243	△436
営業活動によるキャッシュ・フロー	46	604
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△101	△30
定期預金の払戻による収入	100	37
有形固定資産の取得による支出	△57	△180
無形固定資産の取得による支出	△10	△49
その他	△10	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79	△186
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△133	△273
長期借入金の返済による支出	△213	△213
その他	△37	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383	△522
現金及び現金同等物に係る換算差額	93	△88
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△323	△192
現金及び現金同等物の期首残高	4,785	6,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,462	6,109

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,883	1,069	8,953	647	9,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	239	248	216	465
計	7,892	1,309	9,202	863	10,065
セグメント利益	75	77	152	8	161

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	152
「その他」の区分の利益	8
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益計算書の営業利益	166

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,180	1,656	9,837	679	10,517
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	221	231	215	446
計	8,190	1,878	10,068	895	10,963
セグメント利益	478	226	704	△14	689

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	704
「その他」の区分の損失(△)	△14
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益計算書の営業利益	693

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他 の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	6,559	1,309	188	1,542	9,600	—	9,600
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,684	—	4,544	7	6,236	(6,236)	—
計	8,244	1,309	4,732	1,549	15,836	(6,236)	9,600
営業利益又は営業損失(△)	△27	70	16	93	153	12	166

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南ア ジ ア (百万円)	その他 の 地 域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	6,741	1,720	192	1,862	10,517	—	10,517
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,372	—	4,718	0	7,091	(7,091)	—
計	9,114	1,720	4,910	1,863	17,609	(7,091)	10,517
営業利益	379	127	140	105	752	(59)	693

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,355	2,831	2,246	6,434
II 連結売上高(百万円)				9,600
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.1	29.5	23.4	67.0

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	1,629	3,190	2,461	7,281
II 連結売上高(百万円)				10,517
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.5	30.3	23.4	69.2

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米